

3. ITI 国際直接投資マトリックス (2014 年版)

イ. 調査の目的

国際直接投資マトリックスを開発し制作することは世界の直接投資の状況を俯瞰し、直接投資の分析に極めて有効な方法である。このため、1998 年以来原則として毎年、制作しているものである。

直接投資統計は、作成する国ごとに作成基準や定義が異なり、統一化されていない問題がある。このため、制作には多くの制約があるものの、主要国間の投資状況が分かる、長期間のデータ利用を可能にする、等を目的としている。

ロ. 調査結果の概要

1. ITI 国際直接投資マトリックス

ITI 国際直接投資マトリックス (以下「マトリックス」) は、OECD が OECD 加盟国の直接投資統計をもとに作成した統計書“International Direct Investment Statistics Yearbook”掲載のデータをもとに作成したもので、直接投資した国・地域と投資を受け入れた国・地域を「表」にしたものである。マトリックスを活用することにより、どの国・地域からどの国地域への直接投資がどれだけ行われているのが、俯瞰できる特徴を持っている。

その概略は次のとおり。

(1) 国際直接投資マトリックスの種類

本書に掲載しているマトリックスは、大別すると次の 4 種類がある。

1) 直接投資額表 (フロー表)

a) 対内直接投資マトリックス

OECD 加盟各国の対内直接投資統計をもとに作成したマトリックス

b) 対外直接投資マトリックス

OECD 加盟各国の対外直接投資統計をもとに作成したマトリックス

2) 直接投資残高表 (ストック表)

a) 対内直接投資残高マトリックス

OECD 加盟各国の対内直接投資の残高統計をもとに作成したマトリックス

b) 対外直接投資残高マトリックス

OECD 加盟各国の対外直接投資の残高統計をもとに作成したマトリックス

(2) 総額表と業種別表

2014 年版では、「総額」に加え、「製造業」「サービス業」に分けた 3 種のマトリックスを掲載している。

- 1) 総額表 全業種のマトリックス
- 2) 製造業表 製造業種のマトリックス
- 3) サービス業表 サービス業種のマトリックス

〔注〕 サービス業種の投資額と製造業種の投資額の和は、全業種の投資額と一致しない。全業種には、製造業種とサービス業種のほかに農業、鉱業などが含まれている。

(3) 製表年次と掲載年次

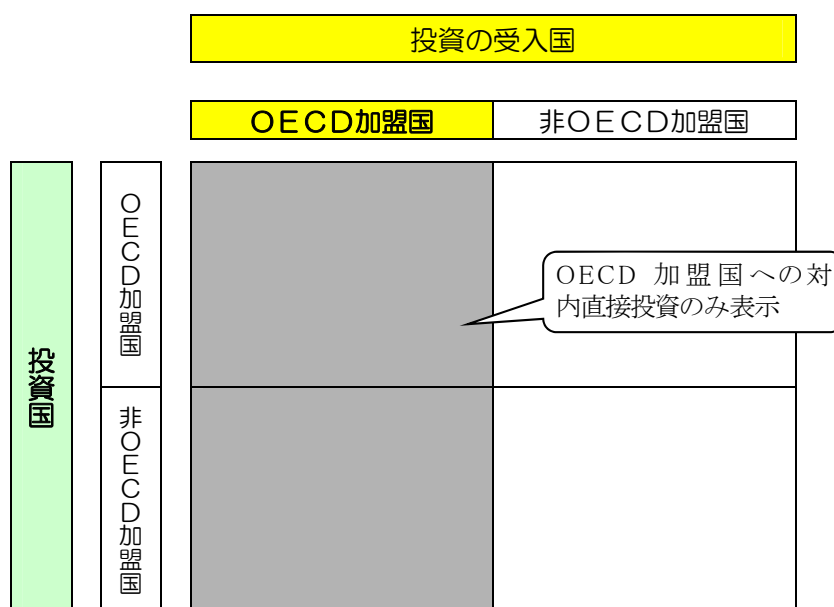
製表したマトリックスは 1985 年から 2012 年までの 28 年間である。そのうち、本書に掲載しているのは次の年次である。

- 1) 2010 年
- 2) 2011 年
- 3) 2012 年

(4) 直接投資マトリックスの製表形式

本書に掲載しているマトリックスは下図の形式で製表している。

- 1) 対内直接投資の表（対内直接投資マトリックス、対内直接投資残高マトリックス）



〔注〕 本書では、表頭に投資の受入国（相手国）、表側に投資国（対象国）を掲載している。掲載している国・地域は、2 項を参照。

2) 対外直接投資の表（対外直接投資マトリックス、対外直接投資残高マトリックス）

		投資国	
		OECD加盟国	非OECD加盟国
投資の受入国	OECD加盟国		
	非OECD加盟国		

OECD 加盟国からの
対外直接投資のみ表示

〔注〕 本書では紙面の都合により、表頭に投資国（対象国）、表側に投資の受入国（相手国）を掲載している。このため、対内直接投資のマトリックスと表頭・表側の内容が逆転している。掲載している国・地域は、2項を参照。

(5) 掲載した国・地域等

マトリックス作成に用いた直接投資統計の作成国（以下「対象国」と呼ぶ）と、その相手国・地域は次のとおり。

- 1) 対象国 35 カ国・地域（OECD 加盟国（34）＋合計）
- 2) 相手国 93 カ国・地域（主要国・地域（70）＋地域別合計など（23））

〔注〕 刊行物は、用紙サイズの都合から、一部の国・地域のデータは印刷物から割愛している。

(6) 原資料

OECD：“International Direct Investment Statistics Yearbook”

〔注〕 原資料は、2000年版、2001年版、2003年版、2004年版、2005年版、2007年版、2010年版～2014年版が発行されている。

2. 投資マトリックスに記載した国・地域

地域区分		掲載国・地域
OECD 諸国	1) アジア・太平洋	日本、韓国、オーストラリア、ニュージーランド
	2) 米州	NAFTA(米国、カナダ、メキシコ)、チリ(2010年5月加盟)、
	3) 欧州 《EU27加盟国》	EU15カ国(アイルランド、イタリア、英国、オーストリア、オランダ、ギリシャ、スウェーデン、スペイン、デンマーク、ドイツ、フィンランド、フランス、ベルギー、ルクセンブルグ、ポルトガル、) エストニア(2010年12月加盟)、スロバキア、チェコ、ハンガリー、ポーランド
	《その他欧州》	EFTA(アイスランド、スイス、ノルウェー)、トルコ
	5) 中近東	イスラエル(2010年9月加盟)
	6) その他	分類できないもの
非 OECD 諸国	1) アジア	【アジア計(非 OECD 諸国)】 中国、台湾、香港、インド、カザフスタン 【ASEAN10カ国計】 インドネシア、シンガポール、タイ、フィリピン、マレーシア、ベトナム
	2) 中近東	【中近東計】 イスラエル(2010年9月加盟)、イラン 【アラブ湾岸諸国計】 アラブ首長国連邦、クウェート、サウジアラビア
	3) 大洋州及び極地	【大洋州及び極地計(非 OECD 諸国)】
	4) 北米	【北米計(非 OECD 諸国)】
	5) 中米	【中米計(非 OECD 諸国)】 アンチル(オランダ領)、ケイマン諸島、コスタリカ、バージン(英領)、パナマ
	6) 南米	【南米計(非 OECD 諸国)】 アルゼンチン、コロンビア、チリ(2010年5月加盟)、ブラジル、ベネズエラ
	7) 欧州	【欧州計(非 OECD 諸国)】 EU27(スロベニア(2010年7月加盟)、ブルガリア、ルーマニア、バルト海諸国計(エストニア(2010年12月加盟))、ロシア
	8) アフリカ	【アフリカ計】 【北アフリカ計】 アルジェリア、エジプト、モロッコ、リビア 【その他のアフリカ計】 ナイジェリア、南アフリカ共和国
	地域合計	世界(合計)、OECD諸国(合計)、アジア計(中近東を除く合計)、中近東(合計)、大洋州及び極地(合計)、北米(合計)、NAFTA(合計)、中南米(合計)、欧州(合計)、EU27カ国(合計)

〔注〕 地域別の合計には、該当地域に属するすべての国を含む。

2009年以前は、非 OECD 諸国の中に2010年以降に OECD に加盟した国が含まれている。

3. 直接投資統計

本報告書には、直接投資マトリックスを利用する際に有用と思われる統計の一部を収録している。より細かなデータや関連統計は、本編にあたる「世界主要国の直接投資統計集」（2014年版）から入手可能である。

本資料に掲載した統計のうち主なものは、次のとおりである。

- (1) 世界各国の直接投資額（対内直接投資、対外直接投資）
- (2) 世界各国の直接投資残高（対内直接投資、対外直接投資）
- (3) 直接投資収益（受取、支払）
- (4) 1人当たりの直接投資額（対内直接投資、対外直接投資）
- (5) 直接投資収益率（対内直接投資、対外直接投資）
- (6) 直接投資額の対GDP比（対内直接投資、対外直接投資）

4. 多国籍企業に関する統計

多国籍企業ランキング

“World Investment Report”2013年版掲載の多国籍企業ランキングから、次のものを収録している。

- 1) 世界企業ランキング（外国資産額順）
- 2) 開発途上国を母国とする多国籍企業ランキング（外国資産額順）
- 3) 金融分野における多国籍企業ランキング（総資産額順）

5. 国際収支統計

- (1) 経常収支
- (2) 貿易収支
- (3) サービス貿易収支
- (4) 同 知的財産権使用料
- (5) 同 技術、貿易関連及びその他ビジネスサービス収支
- (6) 個人間送金

6. 直接投資関連統計

- (1) GDP（名目）

IMFの“International Financial Statistics”等に掲載しているGDP（名目）を米ドル換算して掲載している。

- (2) 貿易（輸出額、輸入額）

IMFの“International Financial Statistics”等に掲載している通関ベースの輸出総額、輸入総額の表を掲載している。